



芦高Times

AUSS:Ashiya Upper Secondary School

平成27年度 第9号 1月号
発行／県立芦屋高等学校
芦屋市宮川町6番3号

台湾修学旅行

一番の思い出は『新北市立三重高級中学校との交流』



修学旅行3日目、白亜の校門をくぐった400名の生徒たちは、拍手と歓声に迎えられた。三重高校の生徒たちは「こんにちは」と日本語で挨拶し、グループ毎に分かれて、教室で一緒にランチ。一緒に授業を受けたり、ゲームをしたりとすっかり仲良くなつて、最後に体育館で一緒に両校のプレゼンやパフォーマンスを楽しみました。

交流以外では故宮博物館、龍山寺、忠烈祠、士林夜市、台北101を観光。現地大学生に案内してもらって台北市内を街歩きするなど楽しいプログラム満載の修学旅行でした。生徒みんなの一番の思い出は、三重高級中学校での交流(92%の人が楽しかった)、空港で「帰りたくない」という生徒もいたほどでした。

「いのちの誕生について」保健講話

12月27日、神戸市立看護大学教授の南田理恵先生をお招きし、「いのちの誕生について」をテーマに、保健講話を実施しました。妊娠のしくみから、家族に大切にされて出産するまでを動画も交えて教えていただきました。男子も女子も

先生のお話に釘付けでした。妊婦体験スーツを着た1年生次の次生(男性)が登場、「座っていてもんじどい」というコメントから、妊婦さんを大切にしなければならないことも学びました。数名の生徒が、赤ちゃん人形をだっこさせてもらい、その姿勢でお財布を出す仕草や、ベビーカーを押すしぐさ、赤ちゃんの受け渡しなどを体験しました。

今回の講話を通し、いのちの誕生について学ぶとともに、いのちの大切さを感じてくれたと思います。



学校設定科目「油彩画」



「油彩画」は世界中に芦高だけが開講しているオリジナル授業である。2・3年次生が同一教室で同一制作を行う、単位制の特色を生かした2時間連続授業である。「油彩画」は「青春の自画像」や点と線の空間を追求する「静物画」を描くが、同時に廃棄ダンボールを利用したエコアート創作にも燃えている。廃棄ダンボールに油絵具で染色した色ダンをハサミで小切りし、手技と根気の集中力を持続させ、己を忘れ没頭制作するのがエコアート「モザイク」だ。最初に本物のパンを集め、廃棄ダンボールでパンのフォルムを創作する。次に油絵具で彩色して、本物パンと同視制作を行う。ミメーシス(模倣)パンもエコアートである。「油彩画」の授業は芸術創造の発展と可能性を探り展開している。



サッカー部



芦屋高校サッカー部は、現在2年次22名、1年次19名の計41名で活動しています。

今年度の成績は、インターハイ県予選ベスト16で敗退。チームの最大の目標である「県選手権大会優勝」に向けて、日々グラウンドで汗を流しています。一人一人の良い部分(ストロングポイント)がチームの力になり、勝利につながる試合ができるようトレーニングを行っています。

高校サッカーを通して、「最高な仲間」と「最高の瞬間」に辿り着くために、日々のハードワーク(文武両道)を部員全員で意識しています。



家庭科研究部



私たち家庭科研究部は、2年次5名、1年次3名で、男女問わず仲良く活動しています。

『あしや喜楽園訪問』では小物を作って入居者の方にプレゼントしています。今年は、クリスマスにテーブルを飾るコースターを製作しました。

普段はお菓子づくりや家庭料理に挑戦しています。その成果を発揮するため、記念祭では、毎年恒例の『りんごケーキ』をたくさんの方に食べていただけるよう、腕を磨いています。楽しみにしていてください!!



芦高手帳 —自己管理力を高めよう—



今週の目標や勉強計画・課題を書き込み、毎日のスケジュール管理ができるように「芦高手帳」を導入しています。自己管理力は社会人としての大変大切な能力です。一日一日の積み重ねが大きな力となります。頑張って活用ていきましょう。

行事予定

- 2月4日(木) 進路説明会(1年)
- 12日(金) 全校美化、検査場準備
- 14日(日) 推薦入試
- 19日(金) カウンセリング、合格発表
- 25日(木) 卒業式準備
- 26日(金) 卒業式予行
- 27日(土) 卒業式
- 29日(月) 年次末考査開始



【訂正】
12月号での「鉄道研究部」の発足は昭和20年の秋でした。ここに訂正いたします。